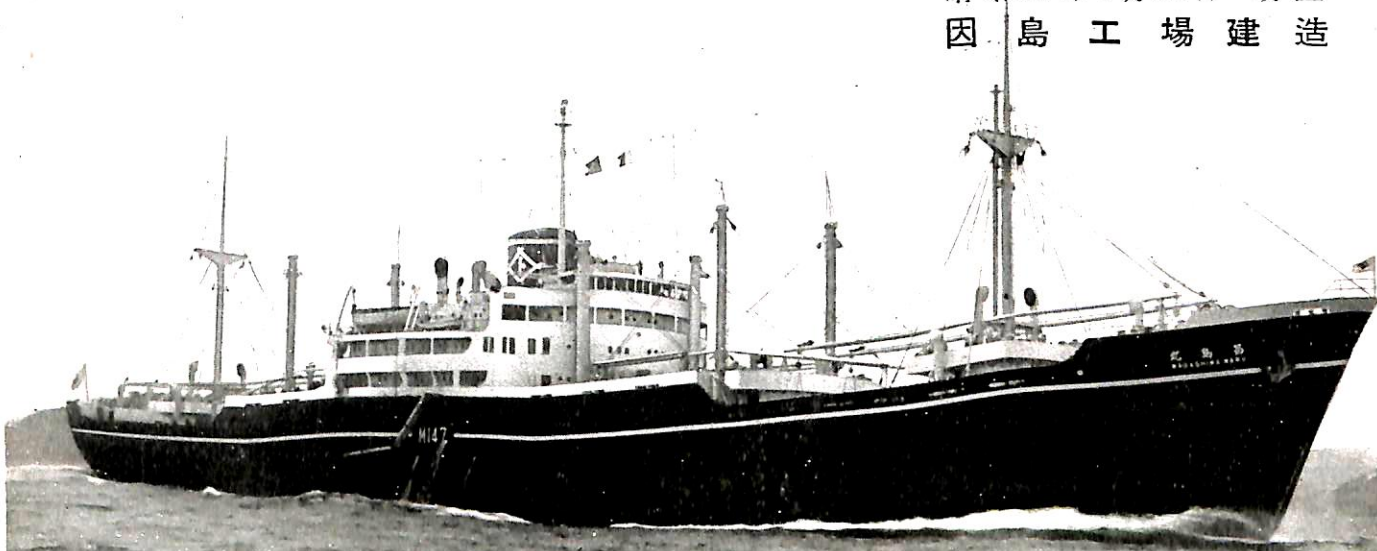


運輸省船舶局監修 造船海運綜合技術雜誌

船の科学

VOL.5 NO.6 JUNE 1952

飯野海運株式会社御註文
貨物船「昌島丸」
10,349 D. W. T 20ノット
昭和26年4月16日竣工
因島工場建造



日立造船株式会社

船舶技術協会

6

昭和二十七年六月五日印刷 第五卷 第六號
昭和二十七年六月十日發行 (毎月一回十日發行)
昭和二十三年十二月三日 第三種郵便物認可
昭和二十四年五月三十一日 運輸省特別振承認
雜誌第一一五六號

船の科学

6 月 号

VOL.5 NO.6 1952

船舶技術協会

目 次

新造船写真集 (No.44)…………… 3
 軍艦29年史の回顧「軍艦の写真」(その五)
 (福井静夫氏提供)…………… 7
 船舶用緊急自動受信機(東京芝浦電気株式会社)……………15
 日立B&Wディーゼル機関(日立造船株式会社)……………16
 英国油槽船London Victory号……………17
 ノルウェー油槽船Castor号……………18
 Sperry社の新型自動操舵装置New Rate Pilot……………20
 ビニレックス船底塗料(日本ペイント北岡協三)……………22
 船用機械の解説(中谷勝紀)(その五)
 中日本重工業神戸造船所製ターゼル機関(三)……………24
 新造船一般配置図…青葉山丸, CASTOR号……………29
 (折込み) TINI号, EURYCLEIA号
 五月のニュース解説…(米田 博)……………35

現在わが国における造船技術の向上を阻んでいる
 隘路とその対策如何……………38
 輸出油槽船Eurycleia号(東日本重工横浜造船所)……………41
 輸出油槽船Tini号(日立造船 伏見栄喜)……………45
 わが国の船用蒸気タービン工業の一断面(池村清)……………48
 軍艦29年史の回顧…(福井静夫)……………53
 (五) 建艦20年の実績(その一)
 新造船北海丸において行われた二三の試みについて
 (蔵田雅彦)……………61
 船舶用防火塗料タイカリット1号(北岡協三)……………65
 造船状況調書(日本海事協会)……………67
 第八次貨物船新造申込一覽表(船主決定)……………67
 新造船工事月報……………68

製造種目

一般普通鋼鋼材・各種鋼管
 造船用厚鋼板

株式 会社 尼崎製鋼所

取締役 社長 平岡富治

本社 尼崎市 中浜 新田
 電話 尼崎 3010-3019
 東京事務所 東京 丸の内 丸ビル 681区
 電話 和田倉 4060 4061